

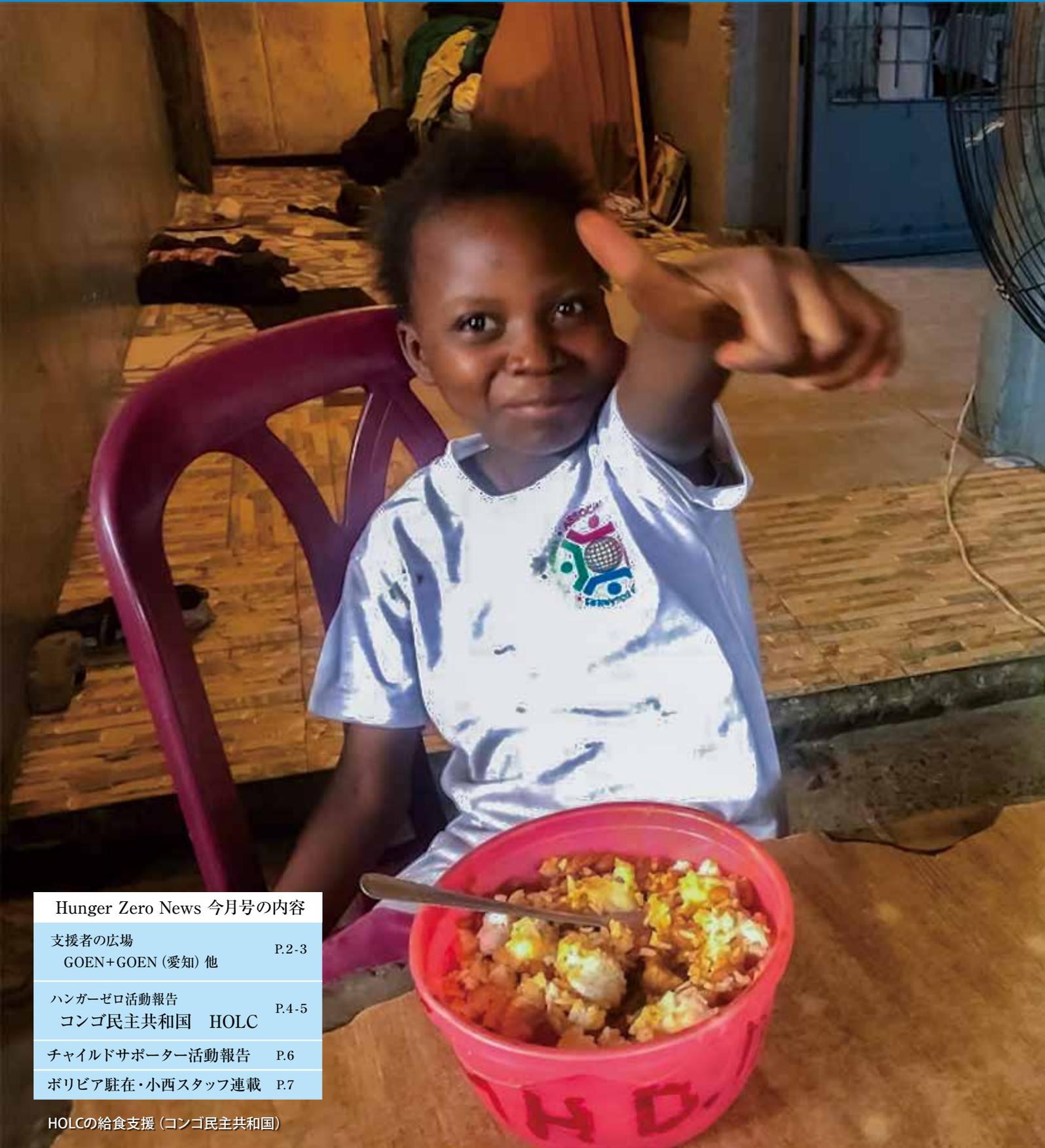
1 分間に17人(内12人が子ども) / 1 日に2万5,000人が / 1 年間では約1,000万人が飢えのために生命を失っています

ハンガーゼロ・ニュース

Hunger Zero News 2

わたしから始める、世界が変わる

No.427 | 2026 |



Hunger Zero News 今月号の内容

支援者の広場
GOEN+GOEN (愛知) 他 P.2-3

ハンガーゼロ活動報告
コンゴ民主共和国 HOLC P.4-5

チャイルドサポーター活動報告 P.6

ボリビア駐在・小西スタッフ連載 P.7

HOLCの給食支援 (コンゴ民主共和国)

GOEN+ アーティストによるアートチャリティプロジェクト GOEN2025

会期：2025年12月5-7,12-14日
会場：ハートフィールドギャラリー
名古屋市中区栄 5-4-33 えいわビル1階



2025年は655,100円、全116作品を購入頂き
全額を平和の為に捧げることができました！



集まれば大きな力に…

ナカムラミオさん

紛争によって苦しむ人々を支援するために始まった「GOEN+GOEN」は今回で4回目となる。「初めはロシアのウクライナ侵攻によって苦しむ人々のためだったが、何も変わっていないはずなのに、今となっては、イスラエルと中東諸国のせめぎ合いの影に隠れて見える」と、昨年のDMに書いた。そして1年経ってどうだろう。ガザに関しては67,000以上の方が亡くなった。瓦礫の山と化した街は以前の姿を取り戻すことは難しいだろう。どうしてこんなに理不尽なのか。世の中は戦争で家族を亡くし、家を亡くし、国を亡くし、心を失くす人が増え続けている。今年も私たちは「GOEN+GOEN」を開催する。作家たちが気持ちを込めた作品を観て、世界と繋がっていることを感じて欲しい。些細なことかもしれないが、集まれば一つの大きな力になると私たちは今も愚直に信じ続けている。(2025の案内状より)

今回で第4回となる「GOEN + GOEN 2025」では名古屋市栄にあるハートフィールドギャラリーに、日本国内外を合わせて40名近いアーティストが提供して下さった作品が展示されました。

作品はいずれも一律5,500円で購入することができ、その売上げは全額ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)に募金されて、ウクライナを始め世界の戦争や紛争が続く地域での飢餓撲滅や避難民支援の活動に用いられます。



さまざまな作品が並ぶ展示風景



海外の画家からの作品



⑥手前はナカムラミオさんの作品

案内状



ウクライナ画家の作品



バッグや小物入れも



常盤台めぐみ幼稚園 創立60周年イベント

ウクライナに救缶鳥を

キリスト教主義の幼稚園として60周年を迎えた常盤台めぐみ幼稚園は、今年の春に卒園する子どもたちを含め、2,828名の子どもたちを送り出してきました。2026年1月17日、めぐみ幼稚園の60周年記念「めぐみフェス」が行われ、500名を超える方々が来会、記念にふさわしいものとなりました。(P.5下 パン・アキモト広告に救缶鳥の説明が記載)



メッセージが書かれた救缶鳥 (ハンガーゼロの並木、高橋スタッフ)



めぐみ幼稚園はこれまで「救缶鳥」(パンの缶詰)の働きに取り組んでくださっていますが、3月29日から4月7日常盤台教会を中心とするメンバーがポーランドに行き、ウクライナから逃れてきている子どもたちに救缶鳥を渡していただきます。ハンガーゼロは、めぐみフェスにブースを出展し、来会した子どもたちを中心に、ウクライナのお友達に絵やメッセージをシールに書いてもらい、救缶鳥に貼ってもらいました。子どもたちの心温まる応援を感謝します。



ブースにて幼稚園・教会の皆さんと

※ウクライナの王スタッフは2月までに来日予定です。

高知ペンテコステ教会隣接のクリニック

医療法人オリーブ

大川内科

循環器内科・内科・老年内科

院長 おおかわ まこと 大川 真理

支援のためにお送りください!

「未投函はがき」

「未使用切手」



ハンガーゼロでは、未投函のはがき(書き損じはがき含む)や未使用切手を支援活動に用いさせていただいています。未投函はがきは郵便局で切手に交換。寄せられた未使用切手とともに国内外の通信費軽減に役立っています。はがきは、未投函のものであれば通常、年賀、夏のかもめーるでも構いません。但し、私製はがき、10円以下の古いはがきは除きます。

昨今、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)によるデジタル通信の定着とともに、郵便料金値上げの影響もあり、手紙やとくに年始の年賀状をおやめになる方も増えています。そのためハンガーゼロに寄せられる「未投函はがき」や「未使用切手」も年々減少しています。

ハンガーゼロでは昨年の郵便料金値上げへの対策として本紙の送付形態を変更し、送料の経費削減と作業効率化に着手しました。また紙の印刷物に置き換える電子媒体への移行も進めております。ただ、支援者様の領収書や各種の書類送付などで郵便利用は必要になっています。そのためにも、未投函はがきや未使用切手をお寄せいただくことは大きな助けとなります。ぜひご協力をお願いいたします。送付先は大阪事務所となります。

寄せられました未使用切手は選別することなく、切手の額面での使用となります。もし額面を大幅に超えるような希少価値のあるもの場合は可能であれば専門の買取サービスで換金した後、一般募金としてご送金いただければ幸いです。どうぞご協力のほどお願い申し上げます。

- 2024年7月～2025年6月に寄せられた
はがきと切手の集計金額 288,603円

2025年6月末をもちまして「使用済切手の収集」は終了しました。





ハンガーゼロの活動の柱の一つにビジョン・オブ・コミュニティ (VOC) の働きがあります。VOCとは、人材育成研修を通して女性や若者など様々な分野のリーダーの潜在能力を引き出し、飢餓や貧困に苦しむコミュニティの住民たちが、地域の資源や課題を分析し、自分たちの未来の姿 (ビジョン) を描き、そこに向かって優先順位をつけて課題に取り組んでいく自主的で持続的なプロセスをサポートする活動です。取り組む課題は、飢餓や貧困からの脱却を目指す持続可能な農業、子どもの教育と安全のための村の学校作りなど地域共同体によってさまざまです。これまでもニュースレターを通して紹介してきたコンゴ民主共和国のパートナー団体であるハンズ・オブ・ラブ・コンゴ (HOLC) のプウェトとカレミでの活動もVOCの取り組みです。



ジェロム・カセバ
HOLC 代表
(ハンガーゼロ駐在員)

ビジョン・オブ・コミュニティ

住民自らが描く未来ビジョン

【カレミ】 「平和のための空間」で課題克服

南東部のタンガニーカ州にあるカレミでは、部族紛争で傷つけあったピグミーとバントウの住民同士の和解と平和構築の取り組みが進んでいます。2019年の緊急食料援助に始まり、和解と共生のための研修と対話を経て、2021年からは対立していた部族同士の協力関係を深めるための農業活動を開始、また2022年からは定期的な対話の機会を設定し、小さな衝突が拡大・悪化するのを防ぐための仕組み「平和のための空間 (Space for Peace)」の取り組みが始まっています。

現在、5つの村すべてで「平和のための空間」の会合が毎週開かれ、日々の課題や紛争の火種、自分たちのビジョン、農業活動などについて話し合われています。各村は、農繁期 (雨季) には2ヘクタールの共同農園でキャッサバを栽培し、乾季にもトマト、ナス、白菜、キャベツなどの換金作物を積極的に栽培するようになりました。平和な環境と共生の土壌が培われたことで、ピグミーとバントウの住民た



カレミ

ちが共に働くようになり、双方の暮らしは大きく改善してきました。かつては極貧の暮らしぶりのために差別を受けていた人たちも今では尊重されるようになり、どの村も共同貯蓄をし、お葬式や急病などの緊急時に助け合えるように備えています。

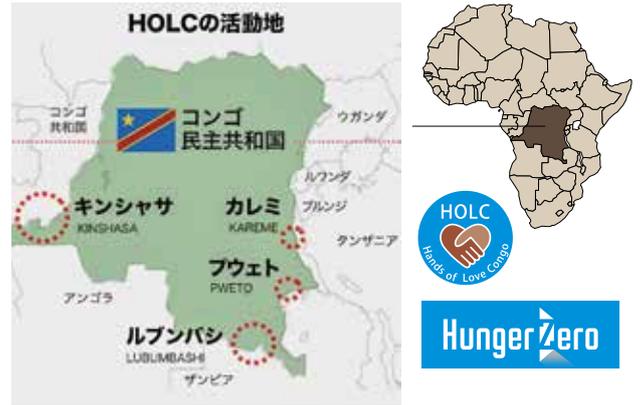
【プウェト】 13の村が自立に向けてチャレンジ

南端に位置するカタンガ州のプウェトではカレミよりも早くからVOCの取り組みが行われており、地域資源を活用して農業を行うことで、飢餓と貧困に打ち勝とうとする13のコミュニティをHOLCはサポートしてきました。2024年12月～2025年6月の農繁期には、市場での作物の供給過多を避けるため、13の村のリーダーたちが話し合い、共同農園で栽培する作物をそれぞれの土壌に合わせてピーナッツととうもろこし (メイズ) に分けることを合意しました。8つの村は2ヘクタール以上の土地でとうもろこしを、別の5つの村はピーナッツを栽培しました。また乾季にはトマト、白菜、ナスなどの換金作物を栽培しました。

国内避難民としてゼロからスタートしたプウェトの住民たちは、自立に向けて大きく前進しています。かつては手が届かなかったムエロ湖の魚も今では買えるようになり、自分たちが育てた農作物と合わせて1日2食以上の栄養バランスのよい食事を摂ることができるようになりました。子どもたちの授業料も支払えるようになり、家を建てている住民も



カレミ



います。どの村も貯蓄グループを形成し、緊急時に助け合えるように備えています。13の村のうち最初にVOCの取り組みを始めた3つの村は既にHOLCの手を離れ、自分たちで成長を続けていけるようになりました。

武装グループによる紛争への解決策

カレミ、プウェト共に住民たちによる地域開発が進展している一方で、課題にも直面しています。武装グループによる攻撃が定期的起こっています。また道路の整備が不十分のためルブンバシなどの都市に農作物を運ぶことができず、腐敗やロスを防ぐために地域内で安価で販売せざるを得ないのが現状です。農作物を加工してパッケージを施し付加価値をつけることが1つの解決方法になるかもしれません。カレミでは、紛争につながる社会経済的要因を取り除くことを目指して、収入を向上し地域経済を活性化する持続可能な生計の取り組みについて、2025年から考え始めています。

給食支援で子どもたちの教育環境を改善

HOLCはまた、キンシャサとルブンバシで子どもたちのための給食の取り組みを支援しています。キンシャサのアソミプ孤児院では、112人の子どもたちの栄養を改善し幼児死亡率を減少させるため、米、豆、大豆パウダー、調理油、トマト、魚などを提供しています。孤児院の畑で栽培している農作物と合わせて給食が実施されており、子どもたちの健康、学校の出席率、生活状況ともに改善しています。ルブン



バシのキリスト教会では、日曜学校に来る青少年136人に給食を提供することで、アルコールや麻薬に溺れて破滅の道に陥ることがないように手を差し伸べる機会を作っています。

HOLCの活動は、世界食料デー募金、クリスマスキャンペーンなどによって支えられています。また、すべてのVOCの取り組みはハンガーゼロサポーター支援によって支えられています。皆様のご支援を感謝いたします。

ハンガーゼロサポーターには①継続支援と②都度支援があります。支援は1000円から。右のQRコードからホームに入りお申し込みができます。



※サポーターのお申し込みは2月以降にお願いいたします。

備蓄をしながら社会貢献

世界にパンを届けよう

救缶鳥

Kyu-Can-Cho

皆様から回収された救缶鳥は各地に飛んでいきました！

食料が不足している、国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、海外の飢餓地域等へ送られました。

おいしさとお届けします。

株式会社パン・アキモト

パンの缶詰 since 1995

〒329-3147
栃木県那須塩原市東小屋295-4
TEL 0287-65-3351

パン・アキモト



バングラデシュ

バングラデシュ北西部、チャパイナワブガンジの小さな村。ここに、看護師になることを夢見て、毎日元気に学校へ通う8歳の女の子、サディアさんがいます。今でこそ輝く笑顔を見せる彼女ですが、ほんの少し前まで、その未来は閉ざされようとしていました。

教育がサディアの未来を照らす



閉ざされかけた教育の扉

サディアさんの家族は、商店を営みながら農業で生計を立てていますが、経済的な苦しさが絶えませんでした。この地域には「女の子に教育は不要」という根強い考え方があり、両親もまた「宗教教育さえあれば十分だ」と信じていました。

学用品を買う余裕もなく、学校を休みがちだったサディアさんに対し、両親はついに「退学」という決断を下そうとしていました。サディアさんは友だちと遊ぶこともできず、孤独と深い悲しみの中にいました。

FHとの出会いと、家族の変化

転機となったのは、FHのチャイルドサポーター・プログラムとの出会いでした。FHはサディアさんに新しいカバンや筆記用具を届けると共に両親への粘り強いカウンセリングを続けました。

「教育こそが未来を切り拓く」というスタッフの働きかけにより、家族の心に変化が芽生えました。

家庭内の絆：経済的・精神的なプレッシャーが和らぎ、家族が互いを励まし合うようになりました。

意識の改革：「娘にも教育を」という強い意志が生まれ、今では両親がサディアさん



の最大の理解者であり、支えとなっています。

現在、サディアさんは自分の夢である看護師になるために、毎日欠かさず学校に通っています。先生たちからも「好奇心旺盛で可能性に満ちている」と評され、成績も向上しました。

▶ サディアさんの声 ◀

毎日学校に行けてとっても幸せ！一生懸命勉強して、いつか看護師さんになりたいな。女の子だって男の子と同じように学び夢を追いかける権利があるはず。私の村の女の子みんなが、自分の夢を叶えられるようになってほしいです。



地域に小さな変化

サディアさんが住む地域は、宗教的過激主義や女性の社会参加への制限など、今なお多くの課題を抱えています。しかし、サディアさんのお母さんがFHの活動に積極的に参加し始めたように、小さな変化が村全体に広がり始めています。

困難な状況にあっても、適切な支援と教育への理解があれば、子どもたちは自らの力で未来を変えていくことができます。サディアさんの歩みは、地域社会に「希望」という名の新しい光を灯しています。

FH=国際飢餓対策機構

支援地域の
子どもを支援

チャイルドサポーター

月々4,000円

支援地域の特定の子どもとつながり、地域で行われる活動をご支援頂きます。サポートチャイルドと手紙による交流が可能です。

2つの支援の方法

Child Supporter
チャイルドサポーター



▶お申込み◀

支援地域の
環境を改善

フィールドサポーター

1,000円から

月々または自由なタイミングで支援できます。サポートチャイルドとの交流はありませんが、現地での活動の様子のレポートをお送りします。

連載〈27〉



ベルタちゃんのお話 ②



FH(注)米国の支援を受けていた当時10歳のベルタちゃん。事故で右目に重傷を負い、このままでは失明どころか脳が菌に侵されて死に至る危険もあるという状態で、何時間もかけてコチャバンバの町へ搬送されました。しかし手術ができる私立のクリニックに支払う費用が無く、またFH事務所にも彼女を支援する資金が無かった為、八方ふさがりの状況でした。このままでは命の危険にさらされます。一刻の猶予ありません！その時、私の携帯に彼女の村の担当スタッフから緊急要請の電話がかかってきたのでした。

神様助けてください

彼は必死にベルタちゃんの状況を説明し、「何とか助けてほしい！」と訴えました。私は動揺しました。“どうしよう。どうしたらいいのだろう。治療費を心配している場合ではない。もたもたしては手遅れになる。でもどこに、誰に相談すればいいのだろう。”と。そして一旦電話を切りその場で神様に祈り



変わるものと
変わらないもの



ボリビア多民族国
駐在 小西小百合



損傷した右目

ました。「神様、彼女を助けて下さい。どうか解決策を示して下さい！」と必死に祈りました。

その時、私が出席しているキリスト教会の会員で、あるクリニックの共同経営者である女医の名前が浮かびました。“そうだ、彼女に相談しよう！”そしてすぐに彼女へ電話をかけました。とても忙しく、しかも今は勤務時間中。1度目のコールではつながらず、短くメッセージを送りました。至急電話で話がしたいと。そしてその後再度電話をかけたところ、今度はつながりました。

帰路から反転、緊急手術へ

私が事情を話すと、彼女は「ベルタちゃんをすぐに私のクリニックに連れてきて！」と言ってくれました。「わかりました。ありがとうございます！」そう言って私は急いであのスタッフに電話をいれました。しかしベルタちゃんは激痛に耐えながら、父親とすでに公共長距離バスに乗車して帰路についていたのです。「え～っ、なんということ！トロトロ市に着くのは何時？何とか連絡をとって、すぐに引き返すように言って！」と私は言いました。「わかりました！」と彼。そして、ベルタちゃんと父親は終点から再度バスに乗り、翌日やっとコチャバンバのクリニックに来ることができました。そして、緊急手術が始まったのです。事故が起こってから、かなりの時間が経過しています。「右目の失明は必至。それでも、どうかそれ以上のダメージがありませんように…」クリニックの廊下で手術の成功を祈りながら、父親、スタッフと共に待つしかありませんでした。

(次号へつづく)

①は2025年12月号に掲載。ハンガーゼロHP電子版でご覧になれます

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体(NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合(Food for the Hungry International Federation)の一員として、20カ国、国内外の80のパートナーと協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「ところどころの飢餓」に応える活動をしています。

◆ハンガーゼロ海外駐在員短信

●ジェロム・カセバ(コンゴ民主)
1月10日から西アフリカのトーゴ、ベナン、リベリアを国際飢餓対策機構連合代表、韓国飢餓対策機構会長らと訪問中。現地でもVOCセミナーを実施。トーゴでのセミナーには地域リーダーなど95名(写真)が参加しました。P.4に関連記事



●小西小百合(ボリビア)
一時帰国中。チャリティ催事の参加、支援者訪問活動中です。

●王楠穎(ウクライナ)
1月中旬にウクライナから母国の台湾に帰国。小休養後、ビザ更新手続などを経て2月上旬までに来日、活動報告を行う予定です。

応援ください!
2.20/21 EXPO開催
会場: インテックス大阪
ハンガーゼロもブース出展!
2.22 大阪マラソン
チャリティランナー出場!

キングダムビジネスから
ブータン蜂蜜とMBコーヒー
ブータンの蜂蜜(120g入り)はとても味合いがあり、モカブレンドコーヒー(200g入り)ととてもよく合います。モカブレンドはブラックでもスッキリして美味



インドネシア洪水の動画公開

インドネシア洪水被災者救援活動のショート動画をハンガーゼロ YouTube チャンネルで公開中。洪水から1ヵ月半近く、被災された人々の厳しい状況が続いています。ぜひ「インドネシア洪水緊急募金」にご協力をお願いします。



ワン・ワールド・フェスに出展

2月7・8日開催の「ワン・ワールド・フェスティバル2026」(大阪市・梅田スカイビル)のNGO・NPO展示ブースに当機構からチャイルドサポーターが出展します。又キングダムビジネスも出展します。

第10回 遺贈寄付 Zoomセミナー

日時: 2月27日(金) 19:00~20:30
講師: 東京基督教大学
准教授 森田哲也氏
お申込み: jifhtokyo@gmail.com

しく、蜂蜜を入れるととてもまろやかになりさらに美味しくなります。今回通常3,500円を特別セット価格の3,000円、全国送料無料でご提供いたします。

【お申込み】
ウェブでのご注文
QRコードから▶



www.kingdombusiness.jp
クレジットカードも使えます。
電話注文 / お問合せ:
080-9126-7701
(株)キングダムビジネス
横浜事務所 代表: 水野行生

Okuda Design Project 施工例
デザイナーズマンション

OKUDA DESIGN PROJECT.

貸したい時も、借りたい時も。不動産賃貸のご相談は—
株式会社
Okuda コーポレーション
〒197-0003 東京都福生市熊川447-9
042(552)0102
インターネットでお部屋探し https://okuda-re.co.jp

サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

氏名	フリガナ	
(TEL)		
住所	〒	
申込日	年 月 日	NL427号
<input checked="" type="checkbox"/>	下記から希望されるものをお申し込みください	
<input type="checkbox"/>	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月()円 □(10,000円) ②一時募金として 円協力します。	
<input type="checkbox"/>	継続募金(JIFH サポーター)として協力します。 毎月()円 □(500円)	
<input type="checkbox"/>	チャイルドサポーター(子ども1人毎月4,000円)に申し込みます。チャイルドを紹介して下さい。	
<input type="checkbox"/>	郵便自動引落し申込書を送って下さい。	
<input type="checkbox"/>	その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。	

上の申込書をコピーして、必要事項を記入の上、FAX又は郵送にて大阪事務所までお送りください。確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

ハンガーゼロサポーター 現在... 5336

- 発行者 沖胡 一郎
- 発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構
- Webサイトアドレス http://www.hungerzero.jp
- eメールアドレス general@jifh.org
- フェイスブック facebookでハンガーゼロで検索
- 募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイト
- ①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構
- ②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ



●Vポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに1,855,731ポイント(円)のご協力(27,005件)がありました。

- 大阪 〒581-0032 八尾市弓削町3-74-1
(広島/沖縄) TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155
- 東京 〒101-0062 千代田区神田駿河台2-1 OCCビル517号室
(東北) TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782
- 愛知 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル6F
TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132
- USA Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa
TEL (510)568-4939
jifh.ainote@gmail.com
HP https://ainote.org



【本紙の送付についてのお問合せは】左記eメールアドレス、Webサイトのお問い合わせ、または大阪事務所までご連絡ください。



※記入後にスマホで撮影し、下記メールアドレスにお送り頂いても受付いたします。